



かおり通信

7月号
NO.4

学校教育目標……『自分らしさを大切にし、互いに認め合える子どもの育成』 「自律」と「共生」

めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』

めざす学校像…『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が
専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 校長 松永 忠弘

令和5年7月3日

「学校説明会を開催しました」

～ご参加、ありがとうございました！～

5月29日（月）、学校説明会を開催しました。4年ぶりの対面での開催です。ご参加いただいた

皆さま、ご多用の中ありがとうございました。

まず、私から、今年度の学校運営協議会委員の皆さまのご紹介をさせていただきました。

冒頭、本校の学習評価の取組について、本校教職員が、「子どもたちにとってどのような評価がよりよいものなのか」ということを真剣に考えたものであるということをお伝えした上で、その在り方や内容について保護

学校運営協議会委員

深澤 倫央 様（会長）

大塚 千鶴 様

渡邊 久夫 様（副会長）

厚地 由紀子 様

柿崎 浩司 様

中村 徹 様

井上 幸雄 様

松永 忠弘（香川小）

澄川 篤 様

都 浩一（香川小）

小清水 実 様

山田 剛輔（香川小）

飯泉 知隆 様

者の皆さまに十分な学校からのご説明をしてこなかったことを、校長としてお詫びを申し上げます。

そして、学校教育目標、学校経営方針、今年度の重点目標についてご説明いたしました。

その後、学年ごとに自己紹介と、学年代表より、各学年の学年目標と指導の重点、子どもたちの様子等についてお話をしました。

◎文書については、5月30日に、コクー〈COCO〉にアップしましたのでお読みください。

◎学校説明会の様子については、YouTubeで限定配信をします。詳細は裏面をご覧ください。

後半は、7～8人の小グループに分かれて、教職員と保護者、地域の皆さまと意見交流をいたしました。

テーマは、前年度11月に、学校よりアンケートでお尋ねした「通知票をなくした学習評価について」「異学年交流について」「勝敗ではなく目標に向かって取り組む運動会について」の3つです。

【学校教育目標】

「自分らしさを大切にし、

互いに認め合う子どもの育成」～自律と共生～

【令和5年度の重点目標】

- ・児童の安全、安心を確立する取組
- ・基礎的基本的な学力の定着
- ・校内研究の推進
- ・指導と評価の一体化
- ・豊かな心の育成
- ・支援体制の充実
- ・コミュニティ・スクール事業の推進

私から、意見交流会を始める前に、ある新聞記事をご紹介しますこんな話をいたしました。

「企業の会議にギャルが参加し自由な発想を引き出す『ギャル式ブレスト』というサービスがあるそうです。ギャルたちの最大のウリは、お堅い会議に『ぶっちゃけられる』環境を生むことです。思ったことを素直に話せるチームは成果を上げやすいという、米ハーバードの研究結果もあるそうです。ギャルマインドでいきましょう。会社や学校でつい周りにそんたくしてしまう方、合言葉は『心にギャルマインドを持とう！』です」(読売新聞 令和5年5月26日夕刊より抜粋)

どのグループも、「ギャルマインド」でとても活発に意見交流をしている様子でした。

ご意見を、一部ご紹介させていただきます。(含 振り返りシート 文責 松永)

【通知票について】

「今日の(前半の)話を聞いて、取り組みのいきさつを初めて知りました。頑張してほしいと思います。」「子どもたちのことを本当に丁寧に説明してくださっているのでよくわかります。」「低学年に関しては、(〇×の)評価は必要ないと思います。」「現状が良い点は、振り返り(自己分析)ができることかなと思っています。個人面談で詳細(先生目線での)を教えていただければ嬉しいです。」「スタートしたばかり(の新しい取り組み)なので何らかのフィードバックが欲しいです。」「通知票、復活してほしいです。」「できること、できないことが明確になるのが通知票のよさだと思います。」「子どもたちがどう思っているのか聞きたいです。」「ダメとかいいだけではない、通知票の見方を教えればよいと思います。」「形に残るといのはとても大事だと思います。先生の言葉をいただけるというのはすごく価値があると思います。」



【異学年交流について】

「1年生と6年生の双方がお互い高めあっていると感じています。」「小さなきっかけから、自然と上の学年との交流が生まれています。」「1年生が、すごく助けてもらっています。」「1年生の声が大きくて、授業中の声が聞こえない時があります。教室の配置にさらに工夫が必要なのでは。」

【運動会について】

「クラスごとのタイム更新は、その結果を子どもたちが喜んでいました。」「順位ではなく目標タイムを聞いて喜ぶ姿を見て、取り組みの意味が分かりました。」「他者を尊重し、勝ち負けの結果を子どもたちにどう理解させるかが教育だと思います。」「競争心を育てたり伸ばしたりしてやることも大切だと思います。」

【その他】

「アンケート、説明会やりました、だけでなく、その後どうしたなどの報告があるとよいと思います。」「少人数グループに分かれての対談は、いろいろな意見を出し合える良い方法だと思います。」「普段話すことのない他学年の保護者の方のお話が聞けてとても有意義な時間でした。」「教職員の方の顔を見て意見交流会ができてよかったです。このような取組が『共育』につながるのではないかと思います。」

その他にも、ここではご紹介しきれないほどたくさんのご意見を頂戴いたしました。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。保護者、地域の皆さまのご意見を真摯に受け止め、香川小学校の教育活動の歩みを進めてまいりたいと存じます。今後、ご回答も含め、努めて、学校からも積極的に発信してまいります。ご意見等何かございましたら、どうぞお気軽にご連絡いただくと幸いです。